

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第3区分

【発行日】平成25年5月16日(2013.5.16)

【公開番号】特開2012-11535(P2012-11535A)

【公開日】平成24年1月19日(2012.1.19)

【年通号数】公開・登録公報2012-003

【出願番号】特願2010-153428(P2010-153428)

【国際特許分類】

B 2 3 B 21/00 (2006.01)

B 2 3 B 3/30 (2006.01)

【F I】

B 2 3 B 21/00 C

B 2 3 B 3/30

【手続補正書】

【提出日】平成25年4月1日(2013.4.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

ワークを保持して第1方向に沿って延在する軸線周りに回転する第1スピンドルと、前記第1方向の一方側で前記第1スピンドルに対向配置され、ワークを保持して前記第1方向に沿って延在する軸線周りに回転する第2スピンドルと、該第2スピンドルが搭載された第2スピンドル側ベースを前記第1方向および該第1方向に直交する第2方向に駆動する第2スピンドル駆動装置と、を有する工作機械において、

1乃至複数の第1工具をもって前記軸線に対して前記第2方向の一方側に配置された第1タレットと、

該第1タレットを前記第1方向および前記第2方向に駆動する第1タレット駆動装置と、

1乃至複数の第2工具をもって前記軸線に対して前記第2方向の他方側に配置された第2タレットと、

該第2タレットを前記第1方向および前記第2方向に駆動する第2タレット駆動装置と、

前記第2タレットに搭載され、前記第1スピンドルに把持されたワークの外周面を支持して当該ワークの振れを防止する第2タレット側振れ止め装置、および前記第2スピンドル側ベースに搭載され、前記第1スピンドルに把持されたワークの先端部を支持して当該ワークの振れを防止する第2スピンドル側振れ止め装置のうちの少なくとも一方の振れ止め装置と、

を有していることを特徴とする工作機械。